

# 古都に寄り添う老人介護施設

## 特別養護老人ホーム山科すみれ園新築工事



関西では幅広く展開し関東にも進出している「すみれ会グループ」が念願としていた京都への初進出となる施設。京都進出ということで今まで統一していた施設イメージに変化を加えグループサインに祇園山笠を採用し、エントランスの屋根や壁面といった外観デザインはもちろんのこと、アプローチの路面も祇園の石畳みに近づけるこだわりをもって設計された。できるだけ京都風にとこだわった建物。



全景

### 工事概要

工事名 特別養護老人ホーム山科すみれ園新築工事  
 工事場所 京都府京都市山科区四ノ宮芝畑町15番2他  
 工期 令和4年9月22日～令和6年1月20日  
 発注者 社会福祉法人すみれ厚生会  
 設計者 株式会社K.設計  
 工事内容 120床の特別養護老人ホーム  
 構造 鉄骨造5階建  
 建築面積：1,151.57㎡  
 延床面積：4,863.97㎡



アプローチ



中庭



アプローチ（夜間）



キッチン・共同生活室（船針）



多目的室（地域交流室）



キッチン・共同生活室（菊水針）

### 担当者の声

旧東海道に接続した旧町並みに新築した老人ホーム。施工地は狭い道で囲まれ、間口も大変狭かったため、周辺へのご迷惑をかけぬよう全社員、業者と打ち合わせを行い綿密な搬入搬出工程を作成し、それを遵守することで、無事故で納めることができました。

発注者である社会福祉法人すみれ厚生会様からは京都風をテーマとして依頼されており、京都風のイメージを実現させるこだわりをいかに守りつつ予算と工程を成立させていくか、様々な提案を行いながら進めました。

結果、お施主様からは高評価をいただくことができ、次の物件の受注に繋げることもできました。



大阪支店 建築部

亀崎 将

藤渕啓泰（所長）

片岡幸太

須佐美 雪乃